

6部

10月新入生の方へ



1 // 10月新入生の方へ

通信教育での学習は、①レポートを作成する、②スクーリングを受講する、③科目修了試験を受験する、の3つが基本です。『学習の手引き』p. 2～16に、学習や単位修得の基本がコンパクトに記載されています。よくお読みください。

不明点があれば、『学習の手引き』p. 15～16の方法で通信教育部までご連絡なくお問い合わせください。

印刷物を読んでも通信教育部での自学自習の進め方に不安のある方は、在宅視聴が可能な動画のガイダンスを、通信教育部ホームページ 上部のタブ「学習ガイダンス」欄から視聴ができますので、ご利用ください。会場でのガイダンスは仙台での10/3(土)10:00～12:00 および11/7(土)14:00～16:00のみとなっております。

2 // 新入生の方に受講をお奨めしたいスクーリング

スクーリングは履修登録をしている科目ならば、どの科目からでも受講していただいてもよいものですが、これから申込みが可能な年内のスクーリングのなかでとくに下記の科目は最初のスクーリングとしてお奨めです。是非都合をつけて参加してみてください。申込みは本冊子4部をご覧ください。

(10/16～18 科学的な見方・考え方 スクーリング受講希望の方へ)

1年次入学者に受講をお奨めしている「科学的な見方・考え方」について当初10/30～11/1の開講予定であったのが、10/16～18に日程変更と

なっております。

申込締切は9/10でしたが、新入生の方向けに9/30まで申込を受け付けます。履修登録を行い、『With』109号巻末ハガキにてお申込みください。

(学習の仕方に戸惑っている方)

12/5・6 基礎演習 仙台

(社会福祉学科の方)

10/31・11/1・14 社会福祉援助技術総論VTR 仙台

11/14・15 高齢者福祉論 東京

11/21～23 児童・家庭福祉論 仙台

社会福祉原論（職業指導を含む） 東京

11/28・29 NPO論 仙台

福祉心理学VTR 札幌

介護概論VTR 秋田

12/5・6 医学一般 東京

12/12・13 介護概論 仙台

精神保健福祉援助演習A 仙台

12/19・20 特講・社会福祉学13(福祉産業論) 仙台

(福祉心理学科の方)

10/31・11/1 特講・福祉心理学9(コミュニティ心理学) 東京

11/7・8 人間関係論 仙台

11/28・29 心理アセスメントVTR 新潟

12/12・13 社会心理学 東京

12/19・20 心理アセスメント 仙台

※自宅のパソコンで受講が可能なオンデマンド・スクーリングの開講予定
→『試験・スクーリング 情報ブック2015』p. 60～61をご覧ください。

また、福祉の基礎知識があまりない方は、「保健医療サービス論」、「社会調査の基礎」、「公的扶助論」、「社会保障論」、「福祉行政と福祉計画」の受講は最初のスクーリングとしてはあまりお奨めいたしません。

なお、ご自身の学習計画がある場合は、そちらに従ってください。

スクーリングは「コミュニケーション英語」や演習科目などを除いて事前にレポートを出さなくても受講できます。スクーリングの申込期限や実施科目は『試験・スクーリング 情報ブック2015』p. 4～5や4部に記載されています。

3 3年次編入学で社会福祉士取得希望者へ

3年次編入学で2年間で卒業・社会福祉士受験資格取得を希望する方は、「社会福祉援助技術演習A」のスクーリングを11/30、または来年5/31までに申し込んでください（受講申込条件あり；『レポート課題集2015 A』p. 136参照）。

4 教職免許状取得希望の方へ

本冊子8部p. 72～75をご覧ください。各科目の単位修得のために会場科目修了試験や在宅web科目修了試験の受験申込締切に合わせてレポートと申込ハガキを提出するように、ご努力ください。

5 スクーリング受講者のための専用レポート(別レポート)について

『学習の手引き』p. 8～9記載のとおり、一部科目のスクーリング受講者に対し、2単位科目の2単位め、4単位科目の3・4単位めなど教員の指定する課題は『レポート課題集』記載のレポート（以下「通常のレポート」）ではなく、別の課題（○×や穴埋め式など客観式課題を予定；以下「別レポート」）を提出してもよいことになっています。

- (1) 別レポートの提出は希望者のみです。通常のレポート課題での学習と比べて、自身がやりたいと思う方を提出してください。ただし、別レポートはスクーリング受講後1カ月以内に提出してください。
- (2) 科目によっては、「TFUオンデマンド」(<http://www3.netrecorder.jp/tfu/login>)の画面上からレポートの解答（自動採点）ができる科目もあります。この場合の期限は別途定められます（例：本冊子p. 27～32参照）。
- (3) 別レポートに該当しない課題は、『レポート課題集』記載の課題の解答が必要です。
- (4) 教職系科目やその他一部科目は「別レポート」の制度はありません。スクーリング受講科目は、この別レポート制度をうまく利用することも学習を円滑に進めるコツです。

スクーリング・アンケートより(3)

アンケートでご要望のあったことにつきまして、不十分ではございますが、現時点の回答とさせていただきます。

- 駐輪場について** 仙台駅東口キャンパスに駐輪場はなく、設置予定もありません。仙台駅東口地下駐輪場をご利用ください（自転車1日あたり50円）。
- 教室壁の注意書きの張り紙が旧所有者のまま** 順次変更します。
- 黒板・スクリーンが見にくい** 現時点で階段教室への改造などは難しいため、見やすい座席にお座りいただくことをお願いいたします。
- トイレが流れにくい** 開設当初よりかなり改善させていますが、まだ流れにくいなどの症状にお気づきでしたら、階数や場所をスタッフにお伝えいただくか、アンケートに記載してください。
- トイレの出入口の段差・建物教室入口扉のスライドドア化** バリアフリー対応は必要と感じており、改善を大学で検討しています。
- 図書室の設置・自習室の書籍増加希望・時間延長** ご要望のあることは承知しております。自習室の利用が多くないため、検討中です。
- 授業前の機材準備など職員の段取りがよくない** ご指摘をいただいた内容について改善していきます。
- スクーリング受講料納入依頼書への受講申込科目の明記** ご送付先住所・氏名の下側に通信欄があり、そこに科目名が略称で記載されています。
- スクーリング受講許可証への開始時間などの記載** 1枚のハガキで複数の科目を申し込まれる場合がありハガキのスペースの関係で、開始時間の記載は非常に難しいです。
- 高齢者福祉論 別レポート** 次回開講分より改善します。
- 別レポートの正解提示** web解答が可能な科目は正解を参照することができますので、ご利用ください。